



## 目的

- 名寄市地域包括ケアシステム（医療と介護の連携）を実現するための情報基盤の構築。
- 高齢者の生活を支えるために、医療、介護、地域包括支援センター等の連携の強化を図る。
- 利用者のプライバシー保護を厳重に図りながら、診療情報の一部及び介護情報を地域の連携医療機関と介護施設との間で共有して連携を円滑に行う。

## 背景・課題

- 地域包括支援センターやケアマネージャー、介護サービススタッフ、訪問薬剤師が正確な医療情報や薬剤情報等を把握したい。
- 入退院における病院と介護スタッフの連携をもっと改善したい。
- ケアマネージャーをはじめとする介護職の業務負担軽減を図りたい。そのために多職種連携や行政との連絡をペーパーレス化し、また、電話やFAXを減らすことを図りたい。
- 利用者、患者が同じ説明を何度もしなくてよいようにしたい。
- 病院では、患者の生活、家族の思いなどを知りたい。
- 病院では、介護サービス側の情報収集連携を容易にしたい。等

## 事業のポイント

- ✓ 市が事務局となり、市内医療機関、介護施設・事業所、行政がネットワークに参加。
- ✓ 利用者の同意のもとで、薬、検査、文書などを多職種間で共有。
- ✓ クラウドシステムで、利用者宅を訪問する職種はタブレット端末（市が貸与）で情報参照や入力が可能。

## 期待される効果

- ✓ 多職種間連絡のための電話、FAX、紙、不要な対面の削減。
- ✓ 病院と介護のコミュニケーションをとりやすくし、連携して患者・利用者のケアを改善。
- ✓ 同一法人内、施設内、市役所内でのデジタル化は各々整備されているが、地域という単位で関係施設間で情報共有、連携の仕組みを作ることでDX（働き方の改革）が実現できる。

## 推進体制

実施主体：名寄市  
事務局：名寄市健康福祉部こども・高齢者支援室  
地域包括支援センター  
システム委託事業者：株式会社アルム

## 概要

### 【推進体制】

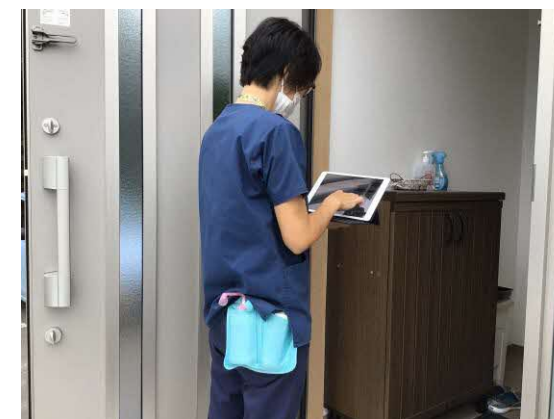
- 市が事務局となって初期導入費用を負担。
- 医療介護関係者から構成される「名寄市医療介護連携ICT協議会」を設置し、運用ルールづくりなどを行っている。

### 【事業費】

- 初期導入費 約39,000千円
- 維持費 約2,700千円



システム概念図



タブレットを持って訪問する訪問看護職員

## 【事業内容】

ネットワークを構成するシステムは2つで、相互にデータ連携ができる。

- ① ID-Link: 1人の患者の病院や診療所での処方、検体検査、文書および調剤薬局の調剤結果を名寄せして同一画面で表示するシステム
- ② Team: 患者や介護サービス利用者が利用する医療機関、居宅介護支援事業所、訪問・通所・施設サービスおよび地域包括支援センターなどの多職種の施設が診療、介護サービスに必要な情報を共有して連携を円滑に行うためのシステムネットワーク参加の同意があった利用者を、事務局で連携の登録を行う。

## 【成果】

ネットワーク参加施設数は介護施設、調剤薬局、歯科医院、病院・診療所、行政合計62機関（令和4年1月現在）

- ケアマネジャー、訪問看護、地域包括支援センターの医療情報取得が容易になった。
  - 入院中の治療内容、救急搬送の経過、病名病歴などの情報把握がスピーディーにできた。
  - 利用者の服薬管理が容易になった。
  - Teamへの投稿は、自分のタイミングのできるので、連絡する相手がなかなか電話がつかない医療機関や介護事業所であっても、Teamに書き込んでおけばいつかは見てくれるのが、ストレス減になっている。
  - 利用者の状況が把握しやすくなり、その日の仕事の組み立て方が変わってきた。利用者が「先生（医師）も介護サービスのみならず私の状況を知ってくれているから、外来受診のとき、改めて話さなくてもいい。その分、私が先生に聞きたいことを聞ける時間ができたのが嬉しい。」と言っていた。
  - 今まで、同じ話を各介護事業所や医療機関に電話やFAXで連絡を入れていたのが、Teamに1回書き込みしたり書類を添付すれば、連携先それぞれで見てくれるようになったので、とても楽になってよかった。
- など、医療機関やケアマネジャー、介護事業所から好評を得ている。

## 担当者より

ICTを導入するだけでなく、どのような使い方をしたいか、連携の仕方がどうあればいいのかな等を、導入前から導入後も、ICTを使用する多職種間で話し合いを継続していくことが、大きなポイントです。今後、行政のDXやペーパーレス化、当たり前になっていた連携の方法やプロセスの改善を目指します。

2009	12	01	02	03	04	05	06
調剤							
処方	👤	👤	👤	👤	👤	👤	👤
注射							
検査							
画像							
レポート							
ファイル							
通知							
記録							
連携							



- 共有できる医療情報  
複数医療機関での
- ・処方、検体検査、画像
  - ・病名、既往歴、アレルギー
  - ・文書
  - ・調剤薬局の調剤データ

- 共有できる介護情報
- ・介護保険番号、介護認定情報
  - ・ケアプラン、アセスメントシートなど介護文書
  - ・支援経過記録
  - ・写真、動画
  - ・連携先同士での報告、連絡、相談

## お問い合わせ

名寄市医療介護連携ICT事務局（名寄市地域包括支援センター内）  
TEL 01654-3-2111  
メールアドレス ny-Polaris[アット]city.nayoro.lg.jp